

地域防災連続セミナー

～しなやかなまち福知山を目指して～

参加
無料

 第4回のセミナーでは、障害者をはじめとする当事者と取り組んできた防災実践を振り返りながら、一般の防災によって取り残されてきた人びとについて理解を深めます。社会的に弱い立場に置かれた様々な当事者も一緒に参加できる「インクルーシブな防災」について考えてみませんか。

第4回 小さな声の人と取り組む防災・復興とまちづくり

 **日時** 令和6年12月13日(金)18時～19時

場所 市民交流プラザふくちやま 4-1(4階)

定員 20名

講師: 石塚 裕子 氏

専門は、まちづくり学(工学)、インクルーシブデザイン。博士(工学)、技術士(都市及び地方計画)、日本福祉のまちづくり学会副会長。近年は、障害者をはじめ多様な当事者が、防災や復興、観光などのまちづくりに参画できる環境やプロセスについて研究している。主な著書は「誰もがく助かる」社会(新曜社(共編著))、「やっかいな問題はみんなで解く」(世界思想社(分担執筆))。



 第5回のセミナーでは、メキシコやインド、エルサルバドル等の外国人との防災の取り組みを振り返り、日本語を母語としない人とともに取り組む防災について理解を深めます。文化・民族的背景が違って、誰しもが災害で取り残されない街にするための防災について考えてみませんか。

第5回 外国人と防災することって？

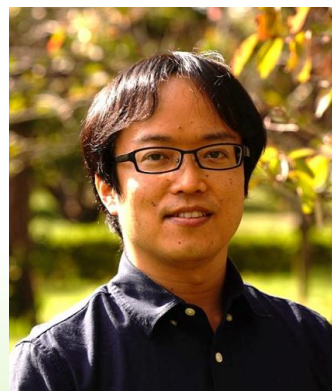
 **日時** 令和6年12月20日(金)18時～19時

場所 市民交流プラザふくちやま 4-1(4階)

定員 20名

講師: 中野 元太 氏

京都大学防災研究所・助教。専門は、防災教育、地域防災、国際協力。エルサルバドルの自治体での防災担当、2015年ネパール大地震の緊急援助、愛媛県松山市での在留外国人との防災活動のほか、インド、メキシコ、日本国内で防災教育に取り組む。立命館大学歴史都市防災研究所・客員研究員、防災教育学会理事、自然災害科学編集委員会編集幹事。好きなネパール料理はモモ。



右記QRコードより申込フォーム
にてお申込みください。

締切: 令和6年12月6日(金)



概要: <https://www.fukuchiyama.ac.jp/institutions/bosai/>

問合せ: 地域防災研究センター TEL 0773-24-7100

 福知山公立大学

※当日参加も可能です。直接会場へお越しください。

※手話通訳者、要約筆記者(難聴者だけでなく、高齢者、聴こえにくい人に内容を文字で伝える通訳)の派遣を希望される方は、2週間前までに上記QRコード内で申込みいただくか、地域防災研究センターまで直接ご連絡ください。

突然の自然災害や災害に対する準備と知識は、私たちの生活や地域の安全を守るために欠かせません。当セミナーでは、各テーマごとに講師に専門家の先生をお招きし、幅広い視点からのアドバイスや情報を提供していただきます。ご家族やご友人と一緒に、地域の安全を共に考える機会として、ぜひご参加ください！

第6回

災害後の復興 まちづくりについて

～人と人とのつながりを焦点に～



令和7年

1月10日(金)

講師:宮定 章 氏
和歌山信愛大学教育学部・准教授

第7回

東日本大震災 からの復興について



令和7年

1月24日(金)

講師:永田 泰彦 氏
京都大学大学院人間・環境学研究所・教授

第8回

令和7年

2月7日(金)

そなえよう！みんなとペットの災害対策

～能登半島地震などの事例を踏まえて～

講師：加藤 謙介 氏（九州医療科学大学臨床心理学部・教授）

第9回

令和7年

2月21日(金)

災害時の市民活動・NPOについて(仮)

～災害の記憶継承について～

講師：関 嘉寛 氏（関西学院大学社会学部・教授）

第10回

令和7年

3月7日(金)

福知山における大学と地域の連携

～福知山公立大学地域防災研究センターの事例から～

講師：水口 学 氏（福知山公立大学 地域防災研究センター・センター長）



過去のセミナー
アーカイブ配信中！



今後のセミナーも配信していく予定です。是非ご視聴ください！

※見逃し配信を行わない講演もございます。予めご了承くださいませ。